



スローガン:手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

TSU LIONS NOW



TSU-LC HP

津ライオンズクラブ 〒514-0633 津市丸之内24-16タカノビル4階 TEL 059-226-0513

http://www.tsu-lc.com E-mail : tsu-lc@topaz.ocn.ne.jp

運営方針

- 1、メインアクティビティをチャリティとして寄付をします
- 2、会員増強100名を目指してその礎をつくる
- 3、参加したくなる例会の運営
- 4、より多くの会員でアクティビティに参加する
- 5、指名提携クラブとの交流、台北市国際獅子會65周年の参加
- 6、YCE国際関係
- 7、LCIF寄付金の達成

L片岡号スタート

手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

第1565回(7月第1)例会：7月11日：ホテル津センターパレス



津ライオンズクラブの素晴らしさを より多くの人々に

7月11日、本年度7月第一例会がホテル津センターパレスにて開催された。

L片岡会長から、「今までが大変長く感じられ、いよいよここまで来たなという思いです。まずは菊山会長一年間大変お疲れ様でした。しっかりと受け継ぎ、これまで取り組んできた活動をより一層充実させていきます。」

《手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ》とスローガンを掲げました。身近な奉仕から大きな奉仕を通じて、津ライオンズクラブの素晴らしさをより多くの人々に知っていただきたい。津ライオンズクラブの強みである会員数の多さを活かし、更なるメンバーの拡大をはかり、会員同士がお互いに高め合い自己成長に繋げていくクラブへと発展させていきます。全力でそして楽しみに会長を務めてまいりますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。」と力強い挨拶があった。

次にL片岡会長よりL山路行雄へ終身会員証書が贈られ、続いてL松田貞司、L伊藤健、L

伊藤恭子、L柳川尚史、L佐藤砂姫、L紀平悦子、L牛場栄子、L辻律子に誕生祝いがされた。そしてL片岡会長よりL菊山祐介に記念品の贈呈が行われ、L倉田幹事より本年度の役員紹介が行われた。

審議では、まず前年度下期決算、本年度上期計画・予算が可決され、納涼例会予算も承認された。上期メインアクティビティ実行委員長にL中村将が指名され、計画・予算・組織図も承認された。アクティビティ審議では、第20回津市美術展覧会報奨支援、非行防止・地域安全ポスターコンクールに伴う協賛金、キャリアパスポート協賛金が承認された。

続いて報告に移り、L亀山より令和7年度「ダメ。ゼッタイ」普及運動の街頭キャンペーンの報告がされ、L倉田幹事よりキャビネット事業「英語弁論大会」PR報告があった。

L片岡会長体制での初めての例会で、全員が希望に満ち溢れた活気ある例会であった。

(L伊藤貴夫・記)

ブラザークラブを迎え納涼例会

第1566回（7月第2：ZC公式訪問納涼例会）：月25日：ホテル津センターパレス



近年で最多の7名の新入会員を迎えて入会式



L西村ZC



L片岡会長が歓迎のごあいさつ

本年度7月第2例会・納涼例会（ZC公式訪問例会）がホテル津センターパレス5階三重の間で開催されました。

当日は、津中央LC西村ZCをはじめ、ブラザークラブの亀山LC、津中央LC、久居LC、津西LCの役員をお招きするとともに、7名の新入会員を迎えて入会式を行うなど、盛りだくさんの例会となりました。

L片岡会長の挨拶では、①ZCほか多くのお客さまにご臨席いただいたことへのお礼、②8月11日（月・祝）の上期メインアクティビティ（よしもと）チケット完売のお礼、③今回、7名もの新入会員をお迎えできることの喜びなど、会長就任後2回目の例会とは思えない落ち着いた口調での挨拶となりました。

続いて、LC国際協会334―B地区第4R・第1Z ZC L西村からのご挨拶の後、ブラザークラブを代表して亀山LC L伊藤会長からご挨拶をいただきました。

その後、L星山GMT・GLT・会員委員長の進行により、以下の7名の皆さんに対する入会式が執り行われました。

【新入会員の皆さん】

L小倉 顕（日本土建㈱取締役営業部長）

L山路貴裕（㈱中部都市建築設計事務所代表取締役）

L池上英磨（㈱アートスペース代表取締役社長）

L三澤美穂（Zeon㈱取締役）

L矢田哲也（ランコントロール 代表）

L筒井琢也（㈱オオヨドコーポレーション所長）

L濱口宗久（中部電力パワーグリッド㈱三重支社副社長）

入会式では、①各スポンサーから新入会員の紹介、②新入会員とスポンサーによる宣誓、③スポンサーからバッジ贈呈、④L・片岡会長から新入会員の担当委員の委嘱、⑤L片岡会長からの歓迎挨拶、⑥新入会員挨拶などが行われました。

続いて審議事項として、L倉田幹事から①令和7年度三重県スポーツ協会賛助金の件について説明があり、原案どおり承認されました。報告事項では、①ダメ。ゼッタイ教室の件についてL亀山青少年育成・薬物乱用防止委員長から報告がありました。次に②職業人講話、③津西LC納涼例会報告、④ガバナリー公式訪問合同例会の件としてL倉田幹事から報告がありました。その後、L倉田幹事からの幹事報告の後、L片岡会長による閉会・ゴングにて閉会しました。

引き続き、L菊山前会長による乾杯で懇親会に移行。アトラクションは、L紀平の進行により、童謡やサザエさんにまつわるクイズ大会で大いに盛り上がりしました。どのクイズもネット検索しづらく、わかりそうで正解できないなど、5月25日（日）の奈良ホテルでのクイズ大会よりも趣向を凝らしたクイズ大会となりました。

その後、ドネーションの発表、出席率報告、会計報告の後、全員で「また会う日まで」を合唱して閉会しました。

（L長瀬・記）

炎暑を忘れる満席の大盛況

上期メインアクティビティー青少年チャリティイベント

『吉本興業バッテリーズお笑い』 8月第1（第1567回）例会 8月11日：三重県総合文化センター



上期メインアクティビティー青少年育成チャリティイベント『吉本興業バッテリーズお笑い』が8月11日に三重県総合文化センター中ホールで開催された。当日イベント前に例会が開催され、冒頭L片岡会長がいさつで、会員の皆さんをはじめ関係各者に対してイベント開催協力に対する感謝とイベント成功に向けての激励があり、続けてL中村将実行委員長からイベントの流れや会場での役割分担などについて説明、会員から



開会に先立ち、L片岡会長がご来場への感謝とイベントの趣旨を説明。わかりやすくライオンズ活動を紹介。堂々たるごあいさつでした。

質疑応答があった。審議事項では、L堀川正喜から納涼例会収支決算書の報告があり原案通り承認。また、報告事項として①第一回ガバナー諮問委員会報告②地区薬物乱用防止教育認定講師養成講座実施の件③冬季YCE派遣予備調査について④上富良野LC姉妹提携締結30周年についてそれぞれ報告があった。

昼食の後に会場の中ホール内で会員全員の記念撮影を行い、各自が役割分担の持ち場に別れて来場お客さまの出迎えを準備に入った。イベントチケットは全席完売で、開場時間の30分前にはすでに入場を待つ人の列ができて入場時の混乱も心配されたが、会員の親切丁寧な誘導もあって、1,000名近いお客さまは難なくスムーズに入場された。

イベントオープニングのL片岡会長から来場のお客さまへあいさつで、今回のイベントの趣旨である、チケット売上の一部を地域青少年育成事業、社会福祉事業に関連する団体へ寄付することへの理解のお願いがあり、続いてのりおよしお師匠が登場してイベントがスタート。

最初に今回メインの漫才コン

ビバッテリーズが登場。L寺家実行委員のご子息であるのツツコミの寺家とボケのエースが、ご当地三重県ネタの軽快な漫才で会場を笑いで温めた。その後、ニューヨーク、ギャロップ、COMCOWと続き、トリの漫才はのりおよしお。漫才ブームのころから今も現役の大御所師匠の熱演で会場のお笑いのボルテージは最高潮に。各組の漫才が終わった後は、のりおよしお師匠がそれぞれのコンビにインタビューするコーナーへ。のりおよしお師匠から各コンビに質問をして、普段見聞きできない内容の暴露などもあり会場はまたまた大爆笑。そしてこのコーナーのトリはもちろんバッテリーズ。今日までの苦労話や将来の目標などを語り、なぜか最後にのりお師匠にすいか割をさせてイベントは大団円で終わった。

開場を出る老若男女のお客さまは、皆にこやかな顔や満足げな顔ばかりで、イベントが大成功であったことを肌で感じた。L中村将実行委員長をはじめ各担当委員の皆さん、本当にお疲れさまでした。

（L川口哲也・記）



爆笑！爆笑につつまれて



われらがバッテリーズ



大 のりおよしお



ニューヨーク



COWCOW



ギャラップ

本年度 最初の「ダメ。ゼッタイ教室」は 7月11日14時20分からセントヨゼフ女子学園の高校生204名 中学生194名、職員20名の総勢418名参加し、講師はL坂本で開催されました。

DVD鑑賞のあと講演では、薬物乱用の基礎知識。その中には違法薬物と身近に手に入る市販薬の危険性を認識してもらいました。その危険な薬物は身近に手は入り乱用すれば心身ともに悪影響を及ぼす。次に薬物依存、そして法律も改正され廻りを巻き込む個人の問題ではない事を説明。SNSやネットでは正しい情報を見極める日頃から薬物問題に関心を持つてくたさい

薬物乱用 ダメゼッタイ！
(委員長L亀山・記)

総勢 418 名に「ダメ。ゼッタイ。」

セントヨゼフ女子学園で「ダメ。ゼッタイ教室」



高中学生と職員の皆さまにL坂本が講演

初戦VはL杉田

今回の競技方法はダブルペリア戦！

当日は真夏の陽射しが照りつけ、グリーン上ではまるでフライパンの上のように立っている参加者18名全員が最後まで笑顔でラウンドし、無事にホールアウトすることができました。

今回の優勝はL杉田（ロス78ネット70.8）。アウト40、イン38と安定感抜群のラウンドで見事トップを勝ち取りました。暑さを物ともせず、最後まで集中を切らさないプレーはさすがでした！準優勝はL山路（GR81 NET71.4）、第3位はL星山（GR89 NET73.4）続きます。ベストはL杉田、L片岡の78でした。次回は9月20日です。

（L井上・記）



第1回7月12日（土）：鈴鹿CC西コース